



がんばるバイ八女

八女市新型コロナウイルス感染症総合対策

緊急支援策 第7弾

令和3年4月14日

八女市



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策 【八女市独自施策分】

事業規模

1億8,779万円 <<第7弾>>

≪第1弾≫5億2,190万円、≪第2弾≫3億6,599万円、≪第3弾≫1億9,017万円、≪第4弾≫1億8,847万円、
≪第5弾≫2億3,729万円、≪第6弾≫1億2,932万円、≪R3当初≫8,849万円 **総額 19億942万円**

事業名	担当課
①新型コロナウイルス感染症検査事業	健康推進課 ☎23-1201
②新型コロナウイルス感染症検査助成事業（拡充支援）	健康推進課 ☎23-1201
③妊産婦応援金給付事業	子育て支援課 ☎24-8814
④ひとり親家庭応援金給付事業	子育て支援課 ☎23-1351
⑤生活困窮者フードバンク支援事業	福祉課 ☎24-8030
⑥生活困窮者日用品等支援事業	福祉課 ☎24-8030
⑦新型コロナウイルスワクチン接種交通体制確保事業	健康推進課 ☎23-1201



1

新型コロナウイルス感染症検査事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び地域経済の活性化に資するため、PCRスクリーニング検査を実施する。

事業規模

1億2,000万円

事業内容

指定した検査機関から送られてくる検査キットにより実施

- ・ 唾液によるPCR検査キットを活用したPCRスクリーニング検査
- ・ 検査回数は1施設（団体）当たり3回まで
- ・ 指定した検査機関に申し込み、送られてくる検査キットにより、唾液検体を採取し、検査機関に返送（後日、結果を通知）

対象

八女市に住所を有する介護施設、障がい者施設、保育・学童施設、その他事業所等に従業する職員、消防団員や各種団体など
（概ね10人以上単位）



2

新型コロナウイルス感染症検査助成事業（拡充支援）

事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び地域経済の活性化に資するため、PCR検査等を希望する市民に対し既存の制度を拡充し、検査料を助成することで、市民の検査に対する意識を高めることを目的とする。

事業規模

1,013万円 ※参考

【R3当初予算】	【合計】
1,327万円	2,340万円

事業内容

【公立八女総合病院でのPCR検査の場合】

検査料3万円のうち

- ・65歳以上若しくは基礎疾患※を有する方：2万5千円助成
（自己負担額1万円を5千円に減額）
- ・65歳未満の方：2万円助成
（自己負担額2万円を1万円に減額）

【公立八女総合病院以外でのPCR検査、抗原定量検査の場合】

償還払い（後払い）による助成（上限あり）

新規【入院及び施設入所による検査の場合は、検査料を全額助成】

（自己負担額0円）

対象

八女市に住所を有し、行政検査の対象とならない者（感染症の初期症状等が無く、本人の希望で検査をする者等）

※基礎疾患とは、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患等で一定の基準あり。



3

妊産婦応援金給付事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受け、不安を抱えている妊婦を支援することを目的として応援金を交付する。

事業規模

2,270万円

事業内容

妊産婦ひとりあたり5万円

対象

妊産婦（見込450人）

- ①令和3年4月1日から令和4年3月31日までの期間に八女市で母子健康手帳の交付を受けた妊婦又は同期間に八女市に転入した母子健康手帳を保有する妊婦であること。
- ②上記要件を満たす者であって申請時において八女市民であること。
〔出産後に申請する場合は、出産時及び申請時において八女市民であること。〕



4

ひとり親家庭応援金給付事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得のひとり親世帯を支援することを目的として応援金を交付する。

事業規模

1,996万円

事業内容

1世帯あたり3万円

対象

八女市に在住するひとり親世帯（見込662世帯）

- ①令和3年4月分児童扶養手当受給者
- ②公的年金受給者（年金受給により児童扶養手当を受けられない世帯）
- ③家計急変者（新型コロナウイルスの影響で、児童扶養手当の水準まで家計が急変した世帯）



5

生活困窮者フードバンク支援事業

事業目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響で生活に困窮している人を支援することを目的に食料品等を無償配布する。

事業規模

330万円

事業内容

八女市社会福祉協議会が運営するフードバンク事業を通して食料品（カップ麺、パックみそ汁、レトルトご飯、栄養補助食品等）を無償提供する。



6

生活困窮者日用品等支援事業

事業目的

新型コロナウイルス感染拡大の影響で生活に困窮している人を支援することを目的に日用品等が無償配布する。

事業規模

440万円

事業内容

- ・ 女性支援として生理用品等が無償配布する。
- ・ 八女市社会福祉協議会が運営するフードバンク事業を通して日用品（紙おむつ、医薬品等）が無償提供する。



7

新型コロナウイルスワクチン接種交通体制確保事業 (ワクチン接種支援事業)

事業目的

新型コロナウイルスワクチンを接種する際に接種場所までタクシーやバスで利用できる回数券を交付し、ワクチン接種を支援する。

事業規模

730万円

事業内容

1人あたり 1,200円 (300円×4枚)
タクシー・バス共通回数券を交付

※接種会場 (医療機関・集団接種会場) までの交通手段に対し、
2回接種の往復分の運賃の一部として助成する。

対象

支援を希望するワクチン接種者



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策の財源 【八女市独自施策分】

■ 事業規模 19億942万円

《第1弾》5億2,190万円、《第2弾》3億6,599万円、《第3弾》1億9,017万円、
《第4弾》1億8,847万円、《第5弾》2億3,729万円、《第6弾》1億2,932万円、
《R3当初》8,849万円、《第7弾》1億8,779万円

- 国から交付される **新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金** を活用

※交付限度額 = 18億6,468万円

- ・ 第1次交付限度額 (3億378万円)、第2次 (10億2,254万円)、第3次 (4億8,300万円)
第3次国庫補助事業地方負担分として (5,536万円)

併せて、ふるさと支援寄附基金、財政調整基金を活用

- 緊急支援策第7弾の補正予算を令和3年4月市議会臨時会に提出



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策 【国県補助事業分】

事業規模

1億2,035万円 <<第7弾>>

<<第1弾>>64億749万円、<<第2弾>>3億9,209万円、<<第3弾>>8,147万円、<<第4弾>>7,842万円、
<<第5弾>>7,980万円、<<第6弾>>2億8,523万円 **総額 74億4,485万円**

事業名	担当課
⑧子育て世帯生活支援特別給付金給付事業（ひとり親世帯分）	子育て支援課 ☎23-1351
⑨新型コロナウイルスワクチン接種事業（追加分）	健康推進課 ☎23-1201
⑩緊急短期雇用創出事業	企業誘致課 ☎23-1153



8

子育て世帯生活支援特別給付金給付事業 (ひとり親世帯分)

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響を受けている低所得のひとり親世帯を支援することを目的として給付金を交付する。

事業規模

5,485万円 (国補助100%)

事業内容

児童1人あたり5万円

対象

八女市に在住するひとり親世帯 (見込数662世帯、児童数1,008人)
①令和3年4月分児童扶養手当受給者
②公的年金受給者 (年金受給により児童扶養手当を受けられない世帯)
③家計急変者 (新型コロナウイルスの影響で、児童扶養手当の水準まで家計が急変した世帯)



9

新型コロナウイルスワクチン接種事業（追加分）

事業目的

新型コロナウイルスワクチン接種に係る体制を確保し、市民に対しワクチン接種を実施する。

事業規模

5,834万円（国補助100%）

事業内容

- ① 集団接種に係る経費
（集団接種会場備品、消耗品、医薬品、医療廃棄物処分料等）
- ② ワクチン配送に係る経費
（保冷バック購入、ワクチン配送料等）

※参考 R2年度3月補正 2億8,523万円（国補助100%）



10

緊急短期雇用創出事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の影響により、働く場を失った方に対し、緊急に短期の雇用を創出する。

事業規模

716万円（県補助50%）

事業内容

会計年度任用職員として雇用（支援期間：3か月程度）

対象

新型コロナウイルス感染症の影響により、働く場を失った方

- ・解雇や勤務日の減少（勤務シフトの削減等）により、就業機会が減少したアルバイトに従事していた者やパートタイム労働者等
- ・離職を余儀なくされた正規雇用労働者や就業機会が減少した個人事業主等

参考資料



八女市新型コロナウイルス感染症総合対策 【令和3年度当初予算による事業】

予算額

8,849万円

事業名	担当課
①新型コロナウイルス感染症検査助成事業	健康推進課 ☎23-1201
②プレミアム付商品券助成事業（第3弾）	商工振興課 ☎23-1189
③市立学校学習指導員等配置事業	学校教育課 ☎23-1954



1 新型コロナウイルス感染症検査助成事業

事業目的

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止及び地域経済の活性化に資するため、PCR検査等を希望する市民に対し、検査料の一部を助成する。

予算額

1,327万円

事業内容

【公立八女総合病院でのPCR検査の場合】

検査料3万円のうち

- ・65歳以上若しくは基礎疾患※を有する方：2万円助成
- ・65歳未満の方：1万円助成

【公立八女総合病院以外でのPCR検査・抗原定量検査の場合】
償還払い（後払い）による助成（上限あり）

対象

八女市に住所を有し、行政検査の対象とならない者（感染症の初期症状等がなく、本人の希望で検査をする者等）

※基礎疾患とは、慢性閉塞性肺疾患、慢性腎臓病、糖尿病、高血圧、心血管疾患等で一定の基準あり。



2 プレミアム付商品券助成事業(第3弾)

事業目的

今回から一部キャッシュレス化を導入し新型コロナウイルス感染症対策に配慮しつつ、個人消費を喚起するために、3回目となるプレミアム付商品券の助成を行い、市内の商店街をはじめ地域経済の活性化を図る。

予算額

4,859万円

【内訳】八女商工会議所分 2,461万円、八女市商工会分 2,098万円
キャッシュレス化に係る経費300万円

事業内容

プレミアム率：20%

商品券発行総額：6億6,000万円（紙・キャッシュレス）

【内訳】八女商工会議所分 3億6,000万円
八女市商工会分 3億円

事業主体

八女商工会議所・八女市商工会



3 市立学校学習指導員等配置事業

事業目的

児童生徒の学びの保障に必要な人員体制を強化する。

予算額

2,663万円

事業内容

学習支援員及びスクール・サポート・スタッフの配置
(基本、各学校に1名ずつ)
